

大森岳生物群集保護林の振り替えモニタリング地点の概要

1. 探索の実施と概況等果

9月1日に大森岳林道終点より探索を行い位置図に表すポイント(青印)の概況を把握したが、目的とする森林構造や種構成に相似していないことのほか、地形条件が険しく困難を極め、安全確保の観点から、委託事業による森林調査等のプロットとしては不適切と判断された。

9月27日に大森岳山頂から北側斜面を主要尾根沿い(本尾根沿いに宮崎県の防災無線設備の保守管理用モノレール有)に移動しながら探索を行い、位置図に表すポイント(赤印)の森林概況を取得した。森林の状況を示す写真については、別紙のとおり。

・探索ポイントの概況

- | | |
|-------------------------------|----------------------|
| ○ 037__北側斜面__遺存植生地(サワグルミの生育有) | 高標高地(1,040～1,070m程度) |
| ○ 039__北側斜面__典型的なアカガシ林 | 高標高地(980m程度) |
| ○ 040__北側斜面__凹地に現れる夏緑樹林 | 中標高地(850m程度) |

2. 2回の探索結果を踏まえたモニタリング調査3プロットの振り替えについて

調査プロットまでのアクセス及び標高、地形、林相等を考慮し、9月27日からの踏査で確認した037地点、039地点、040地点に振り替えモニタリング調査地点を設定することとして受託者に指示した。

なお、遺存植生地に係る調査ポイント箇所は林冠が開けた箇所となっていることから、この地点下部に位置する構造の発達が見られる地点等で調査を行うよう指示している。

探索プロットの状況写真

【9月27日探索】

1. 037 地点__高標高地（1,040～1,070m 程度）に位置するサワグルミ个体を含む遺存植生地



2. 039 地点__高標高地（980m 程度）に位置する典型的なアカガシ林



3. 040 地点__中標高地（850m 程度）の凹地形に現れる夏緑樹林

